



石巻広域クラブ通信 <No.64>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchinai2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2021年12月号

E-mail: gishinomaki@gmail.com

E-mail: kochan-send.2@plum.plala.or.jp

== 2021-2022年度 主題 ==

クラブ会長 日野 峻「絆を深めて、共に喜びをもって活動しよう」
北東部部長 南澤一右(仙台青葉城)「続」「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう!」
東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)「私たちは次の世代のために何ができるか?」
アジア太平洋地域会長 大野勉(神戸ポート)「100年を超えて変革しよう」
国際会長 キム・サンチェ(韓国)「世界とともにワイズメン」

<今月の聖句>

「あなたがたは地の塩である」(マタイ5章13節)

<強調月間>: EMC/MC(会員増強と維持啓発)

12月クリスマス例会プログラム

日時 12月11日(土) 16:00~18:00
場所 YMCA石巻センター(旧栄光幼稚園2階)
当番 クリスマス例会実行委員会

【礼拝】 16:00~16:30 司式 関川牧師

1. 前奏
2. 讃美歌109番「きよしこの夜」
3. 聖書朗読 ルカによる福音書2章1節~14節
4. クリスマスメッセージ
5. 祈祷
6. 讃美歌103番「まきびとひつじを」

【祝会】 16:40~18:00 司会 姉齒一紀

1. 開会点鐘 会長 日野 峻
2. ワイズソング 一同
3. 会長あいさつ 日野 峻
4. ゲスト・ビジター紹介
5. ゴスペル亭パウロさんの福音落語 ZOOM
6. 食前感謝と乾杯 仙台YMCA総主事 村井伸夫
7. 食事と懇談 一同
8. 献金 「国際・地域協力募金のために」 一同
9. 諸報告 担当委員長
10. ハッピーバースデー 12/4 千葉一、12/6 櫻井美智江
11. ニコニコ 会計 櫻井美智江
12. 閉会あいさつと点鐘 会長 日野 峻

新型コロナ禍の一年とクラブ活動

21-22会長 日野 峻



コロナ禍にあって、クラブとしての在り方、活動等に関して、焦点化、模索、工夫、継続、協働、共有の一年だったように思います。

例会は、リアルとオンライン(zoom)のハイブリッド型を取り入れて、メンバーや他のクラブの方が参加、共有できるよう工夫し、定着するまでになりました。これは社会的心理的な分断を防ぐための方策でもあります。メンバーは様々な環境下にあるので、コロナにより容易に会えない状況では、コミュニティへの帰属意識、参加意識、活動意欲が薄れてしまい、活動を再開した際に参加しづらくなってしまうことが危惧されるため、交流の頻度を下げないようにしたい意図もあります。また、例会を録画して、後でも観れるようにアップし発信してきました。

<次ページにつづく>

11月のデータ/12月の内容(クリスマス例会、平和七夕、ヨガ報告など)

例会出席	20名	在籍会員数	22名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	12名	月間出席者	12名	スマイル	5,623円	36,286円
ビジター	4名	メーキャップ	0名	ファン	89,002円	89,002円
ゲスト	4名	月間出席率	55%	BF	0円	0円

会長 日野 峻
副会長 青木 満里恵
" 石川 光晴
書記 清水 弘一
会計 櫻井 美智江
直前会長 大林 健太郎
担当主事 斎藤 勉

●本例会: 毎月 第4金曜日(18:30~20:30) ●第2例会(役員会) 第2金曜日

<前ページよりつづく>

ゲストスピーカーの講話は、世界観が広がり認識が深まり教養が高まりました。メンバーの情熱、思い、ご縁、奉仕、知見、技術等があつてこそできることです。感謝しております。クリスマス例会はとても楽しく美味しく充実していました。実行委員の皆様ありがとうございました。

活動の面では、これまで行ってきたストレッチヨガ、3.11 こども文庫の会、哲学読書会に加えて、新たに石巻平和を祈る七夕、思い出のランドセルギフトプロジェクト(アフガニスタン)等があります。多くの方々からご理解、温かいご支援をいただきました。この協働はきっと次につながっていくことでしょう。

コロナ禍にあつても「つながり」から生まれる可能性や喜び、そして希望を共有していくために、着実に歩を進めてまいりましょう。

11月第一例会報告

日時 2021年11月26日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター(旧栄光幼稚園2階)

出席者 青木満里恵、姉齒一紀(zoom) 石川光晴、大林健太郎、川上直哉、斎藤勉、櫻井美智江、清水弘一、田村誠明、千葉直美、南奈央子、日野峻 <ビジター>山田滋己・大野勉(神戸ポートzoom)、城井廣邦(東京むかで zoom)、小川圭一(東京世田谷)<ゲスト>トラン・ニーイさん(ゲストスピーカー)、トランチンさんとニヤンナーさん(通訳、zoom)

- | | | |
|---------------|-----|------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 | 日野 峻 |
| 2. ワイズソング | | 一同 |
| 3. 会長あいさつ | | 日野 峻 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 書記 | 清水弘一 |
| 5. 今月の聖句、お祈り | 副書記 | 川上直哉 |
| 6. 食事と懇談 | | |
| 7. ゲストスピーチ | | |

ベトナム出身 牧師 トラン・ニーイ 様
テーマ:「ベトナム文化と人々について」

8. 諸報告 ① クリスマス例会について ② 思い出のランドセルプロジェクトについて ③ 横浜つづきクラブとの新年合同例会について ④ YMCA ストレッチヨガについて ⑤ その他

9. ハッピーバースデー
斎藤勉さん 11/29

- | | | |
|------------|-----|-------|
| 10. ニコニコ | 円 | 一同 |
| 11. 閉会あいさつ | 副会長 | 青木まりえ |
| 12. 閉会点鐘 | 会長 | 日野 峻 |

11月26日(金)、YMCA 石巻センターにて、例会が行われました。この日、「ランドセル」が10個ほど新しくセンターに届き、そのお披露目の時にもなりました。

ゲストスピーカーは、今年夏に石巻に来てくださったトラン・ニーイ宣教師でした。トラン・ニーイ宣教師は、茨城県のホテルに勤務する Vo Truong Chinh さんと、茨城県の専門学校で勤務する Nguen Quy Na さんを Zoom でつないでくださって、三人でベトナムについてのお話をしてくださいました。

茨城のお二人は、とても流暢な日本語ときれいなスライドを用いて、ベトナムの歴史と現代の日本での状況についてお話してくださいました。中国大陸の王朝の関わりながら現代まで続いたその歴史の中で50を超える多民族で構成されるに至ったベトナムという国について、日本に訪れる「技能実習生」の大半はベトナム人となっており、在日外国人の数としては中国について多い比率をベトナム人が占めていることを、私たちは知ったのでした。

そのうえで、トランさんは、宣教師として、この夏に石巻に着任してくださったばかりのご自分の思いを語ってくださいました。トランさんはベトナム戦争の「敵国」であつたはずの米国で受けた親切と思いやりを基礎に、神様の愛を具体化する働きを石巻で展開したいと、抱負を語られたのでした。(写真右上↑)

この日の例会には東京世田谷クラブの小川圭一ワイズが参加されていました。小川ワイズは YMCA ずずらん会の「キャロリング in シモキタ」で「日本語・英語・韓国語」でのキャロリングを行う予定でしたが、この例会での出会いを活かし「ベトナム語」もそこに加えようと企画してくださいました。12月18日、キャロリングは無事行われ「ベトナムの若者3人」も参加してくださったと報告してくださいました。(川上記)



左上: 日野会長とトランさん 下: 石巻出席者と ZOOM 参加者



▼石巻平和七夕(第1回)の総括と打ち上げ会

石巻「平和を祈る七夕市民の会」呼びかけ人
副代表 千葉 直美

石巻平和を祈る七夕(第1回)の報告会・反省会が、2021年10月30日(土)にYMCA石巻センターにて開催されました。かかわってくださった皆様27名ほどが出席し、和やかな雰囲気の中、報告、意見交換、懇談をおこないました。

各団体、個人の皆様それぞれの貢献が大きかったのはもちろんですが、牡鹿半島唯一の障がい者施設「社会福祉法人くじらのしっぽ」の皆様の存在が際立って大きかったと思います。障がいをもっている方々が丁寧に鶴を折ってくださいました。一人ですべての工程を折ることが難しい人もいるため、一羽が完成するまで何人もの方が助け合って完成させたそうです。また、人に求められている、必要とされているということが喜びと達成感、そして自信につながったと言います。

石巻平和を祈る七夕の行動が、子供から大人まで出会ったことのない見知らぬ方々、障がい者、外国籍の方々などとのつながりを生み、協力の輪が広がり、平和への祈りを合わせることができました。私自身は想像すらしていませんでした。

広島折り鶴が、こうして石巻で生まれ変わりました。ここ東日本大震災の地から平和への願いを発信し続けられることを期待します。



協力者 27 名が出席して行われた打ち上げ会



くじらのしっぽさんから 14 名の参加がありました

▼ 3.11 子ども文庫の会開催報告

平和七夕の打ち上げ会が終了して13時半よりコロナ感染の影響で約3か月振りの開催となりました。こどもたちの参加は少なかったものの、打ち上げ会に参加された鮎川のくじらのしっぽさん一行14名を始め、こども文庫関係者を含めて27名もの参加となりました。

東京の石丸リトミック教室の皆さんとはオンラインでつなぎ、一緒に頭と体を動かしました。(↓写真下)



絵本の読み聞かせは、「ソメコとオニ」と「空はきれいな 星空はととてもすてき」の2冊、大人も楽しむことができた反面、震災の絵本はくじらのしっぽの皆さんの中には当時のことを思い出された方もいらしたかもしれません。お楽しみゲームは古新聞、広告用紙を使っての復元ゲーム(↓写真下)、日野会長のリードで行われ、石巻も東京の会場も大いに盛り上がりました。



▼ YMCA ストレッチヨガの開催

12月1日、通算26回目となるストレッチヨガが、復興団地新蛇田集会所で行われました。2か月振りの開催で待ちかねた方もおり10名定員のところ12名の参加がありました。(写真↓)心地よい汗を流した後は、今年の締めとして和気藹々の内にお茶会を持ちました。





ワイズメンズクラブ国際協会東日本区
石巻広域ワイズメンズクラブ

2021クリスマス例会



と き：2021年12月11日(土)
と ころ：YMCA石巻センター



礼拝 (16:00 ~ 16:30)

1. 前奏
2. 讃美歌109番「きよしこの夜」
3. 聖書朗読
4. クリスマスメッセージ(関川祐一郎牧師)
5. 祈祷
6. 讃美歌103番「まきびとひつじを」

聖書：ルカによる福音書2章1節～14節

そのころ、皇帝アウグストゥスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。これは、キリヌスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録である。人々は皆、登録するためのおの自分の町へ旅立った。ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので、ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行った。身ごもっていた、いいなずけのマリアと一緒に登録するためである。ところが、彼らがベツレヘムにいるうちに、マリアは月が満ちて、初めての子を産み、布にくるんで倒い葉桶に寝かせた。宿屋には彼らの泊まる場所がなかったからである。その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって倒い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。「いと高きところには栄光、神にあり、地には平和、御心に適う人にあれ。」

祝会 (16:40 ~ 18:00)

1. 開会点鐘
2. ワイズソング
3. 会長挨拶
4. ゲスト・ビジター紹介
5. 食前感謝と乾杯(仙台YMCA 総主事 村井伸夫様)
6. 食事と懇談
7. ゴスペル亭パウロさんの福音落語 (zoom)
8. 献金
9. 諸報告
10. ハッピーアニバーサリー
11. 閉会あいさつと点鐘

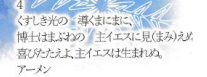
讃美歌109番「きよしこの夜」

1 きよしこのよる 星はひかり、
すくのみ子は まぶれの中に
ねむりたもう、いとやすく。
2 きよしこのよる みぞげうけし
まきびとたちは みずのみに
ぬかずきぬ、かしこみて。
3 きよしこのよる み子の学びに、
めぐみの みの(みよ)の あしたのひかり
かがやけり、ほろかに。



讃美歌103番「まきびとひつじを」

1 牧人のつしを 守れるその南(いり)、
たななるみ時は 天(あめ)のけり(きり)の
喜びたえよ、主イエスは生れぬ。
2 御舟はみ空に 締め伊摺(あかしほ)、
夜風(よりのかぜ)がこに 舞(ま)きわたり、
喜びたえよ、主イエスは生れぬ。
3 その星し(ほし)に、みりの標士(しほ)に
みよを待たせ、はるる(はる)の
喜びたえよ、主イエスは生れぬ。
4 くれきの、導(みち)の標士に、
標士(しほ)の、主イエスに見(ま)え、
喜びたえよ、主イエスは生れぬ。
アメン



2021 クリスマス例会報告

2月11日に、毎年恒例のクリスマス例会が開催されました。恒例とは言うものの、昨年はコロナウィルスの影響で盛大な会にはできず、二年ぶりのクリスマス例会らしい会でした。

過去のクリスマス会には参加経験がなく、右も左も分からないままの担当でしたので、個人的にはそれなりにスリリングな体験をできた一方、参加者の皆さまに十分楽しんで頂くかどうか少し不安な面もありました。しかし、実行委員の各メンバーや清水さんを初めとした皆様に助けて頂き、無事に楽しい会を開催できたと感じております。出席者はゲスト・ビジター8名、メンバー15名、計23名でした。

本当は一人一人にご挨拶すべき所ですが、紙面を借りて御礼致します。ありがとうございます！

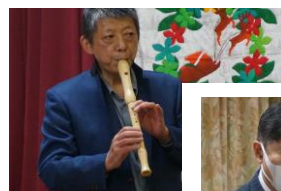
礼拝は、関川牧師の司式で行われクリスマスメッセージをいただきました。聖句朗読は本年3月11日の記念日に石田信正氏から栄光教会に贈呈された津波で被災し修復された口語体の聖書が用いられました。

祝会では、和歌山市から福音落語家の「ゴスペル亭パウロ」さん(本名：小笠原浩一さん、写真➡)がZOOMで参加していただき、会を大いに盛り上げていただきました。



村井総主事の食前感謝と乾杯で手作りの楽しい食

時が配られ、石田ワイズからの差し入れの生牡蠣、幻の里芋、悪土芋を使った山形風芋煮は大好評でした。それから思いがけずサン・ファン・パウティスタ号の保存会副会長・齋藤裕司さんからクリスマスケーキの差し入れが全員にあり、驚きと感謝でいっぱいでした。たくさんのランドセルを寄贈していただいた塩釜の阿部泰幸さん、追加のランドセルをお持ち下さいました。ゲストの坂本忠厚先生からは見事なりコーダー演奏を2曲披露していただき、津軽海峡冬景色ではアンコールに応じて郷内さんから紙吹雪の飛び入れが参加あり、大喝采を受けました。わざわざ神戸より出席していただいた神戸ポートクラブの山田滋己さんには見事な手品を披露してくださいました。コロナ禍の折でしたが、感染予防を徹底し、みんなで手作りしたクリスマス例会でした。姉歯実行委員長始め委員の田村さん、千葉さん、南さん、ありがとうございます。(姉歯/清水記)



坂本忠厚さん



中：山田滋己さん
右上：誕生日お祝い



「3.11 子ども文庫」12月開催について



3.11 子ども文庫実行委員会
委員長 長沼 利枝

12月の震災絵本は、「のっぽのスイブル 155」（こもりまこと作・絵偕成社刊）でした。この物語は・河川や港湾等の大規模な工事現場で働く水陸両用ブルドーザー「D155W（スイブル）」を擬人化したものです。何年も前にその役割を終え建設会社の倉庫で眠っていたこのスイブル 155 を、東日本大震災で甚大な被害をうけた沿岸部の工事現場で役立つために大がかりな修理を施し、他の重機や現場で働く作業員との交流も織り交ぜながら震災の復興工事の一役を担ったことを描いていました。

図書館には、行政や民間団体、NPOなどのボランティア団体、学術文芸団体、産業団体など、多くの分野から「震災の記録」「報告書」などが、震災関連コーナーに並べられています。地域の暮らしや生業の中で多くの方々が多くのことを成し遂げていったからです。このスイブルもその一端を伺いすることができます。児童書も、東日本大震災の体験を、この地域の方が自らの手で物語にした作品も少なくありません。私たちは「こども文庫」の活動を通じて、この地のことばや風習なども語り、学び合いながら、絵本の中に込められた思いを大切にしていきたいと思えます。



読み聞かせメンバー



クリスマスツリー作り



こどもたちと読み聞かせメンバー



YMCA 報告

担当主事：斎藤 勉

1. YMCA クリスマス

・12月3日（金）仙台市民会館地下、東北ネットホールにて、時間を短縮（約1時間）しながらも、YMCA クリスマスが行われました。約120名（留学生、Y's、職員）が参加し、礼拝、交流会を行うことができました。

2. 職員クリスマス

・12月12日（日）に共済会主催の職員クリスマスが行われました。約90名が参加し、東一番町教会にて礼拝を行い、終了後は30名が参加しての祝会を今年行うことが出来ました。

2022年1月新年例会のご案内

日時 2022年1月28日（金）

場所 石巻センター／田園都築教会

*1月は横浜つづきクラブとのオンラインで繋ぎ合同例会となります。プログラムは主に東日本大震災被災地からの報告となり、皆さんからのアピールもぜひお願い致します。

クラブ通信新年号へ投稿のお願い

2022年はコロナも収束して、先行きが見通せる新年になることを心から祈っております。つきましては新年の抱負や希望、写真を下記要領にてご投稿下さいますようお願い申し上げます。

▼新年の抱負や希望を漢字1~2字に表現し、説明文を90字以内に纏めて下さい。▼原稿〆切：1月16日（日）▼皆さんの身の周りに「平和」と思う光景、情景などをカメラに収めてご提供ください。（清水書記宛）

■ 今後のクラブスケジュール（12~2月）

12月拡大役員会と大掃除	12月24日（金）	石巻センター
好文館高校コンサート	12月25日（水）	遊楽館
クラブ1月拡大役員会	1月14日（金）	石巻センター
3.11 こども文庫の会	1月22日（土）	石巻センター
1月合同例会（横浜つづきク）	1月28日（金）	〃／田園都築教会
2月拡大役員会	2月10日（木）	〃
2月第一例会	2月25日（金）	〃



Y's Men International

Japan East Region 2021-2022 理事通信

主題 “Think for the next generation.” 「私たちは次の世代のために何ができるか？」
スローガン “We are stronger together than we are alone.” 「絆を深める時」

理事メッセージ

2021 年-2022 年東日本区理事
大久保知宏（宇都宮）



12 月になりました。新型コロナウイルス感染症の拡大も国内では小康状態となりましたが、新しい変異株オミクロン発見され、心配される状況が続いています。東日本区では国際協会が提唱する会員増強 100 日キャンペーンに呼応して、9 月から 3 か月間に渡って Change!2022 推進委員会が主催してワイズ・ナイトフォーラムを開催いたしました。詳細は今号に掲載されている栗本委員長長の報告をご参照ください。12 月は 100 日キャンペーンの締めの日となります。会員候補者の情報をクラブ内で共有いただき、12 月以降の例会等でぜひ、積極的な働きかけをお願いいたします。

浅見隆夫元理事が、11 月 10 日ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。今号に東京グリーンクラブの布上書記から追悼文をいただいて掲載しております。

12 月の強調月間のテーマは「記録（ヒストリアン）」と「キリスト教理解」となります。ヒストリアンの仙洞田さん、メネット委員長の澁谷さんの文書を掲載しております。また、巻末には国際協会のキリスト教理解事業主任の Carl Hertz-Jensen さんから送られた素敵な Christmas Calendar を抜粋して掲載しております。紙面の都合で小さな掲載となっております。東日本区のウェブサイトには、オリジナルを掲載しておりますのでダウンロードしてご覧ください。



24.

Blessing from Bible

May the LORD bless you
and keep you;
may the LORD cause His face to shine upon you
and be gracious to you;
may the LORD lift up His countenance toward you
and give you peace.

Numbers 6, 24-26



MERRY CHRISTMAS